「2020熊本県高等学校ソフトテニス競技大会に係る感染防止対策ガイドライン」

熊本県高等学校体育連盟

ソフトテニス競技専門部

※ 各校顧問の責任において、以下のガイドラインに基づいて感染防止対策をお願いします。

1 大会の参加規定

(1) 大会に参加する選手は参加同意書(別紙1-1)を提出すること。

2 大会期間における感染防止対策規定

- (1) 顧問・選手は、大会当日、検温を含めた健康観察を行い、検温確認表(別紙2)を提出の上、顧問は参加する選手の体調管理に努めること。
- (2) 検温の結果、37.5℃以上の熱又は体調不良(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)の選手がいた場合は参加を見合わせる。
- (3) 大会会場では、こまめな手洗い・手指消毒・うがいなどを行い、マスクを着用すること。
- (4) 試合前のアップおよび試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。ミーティングなどは密集にならないように配慮し、短時間で済ませること。
- (5) 試合中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合の前後ではマスクを着用すること。
- (6) 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。また試合後の選手間での握手も禁止とする。
- (7) ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。ペアで話をする際には、対面しないように努めること。
- (8) 待機選手はコート外で一定間隔を保ちながら応援するよう努力すること。
- (9) 用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと。
- (10) コートに出入りする際は、出入口に設置してある消毒液を利用して感染防止に努めること。
- (11) 観客(参加選手の保護者のみ)は、大会当日、検温を含めた健康観察を行い、検温観察表(別紙4)に必要事項を記入し、提出すること。(大会当日、受付時に顧問が検温確認表を提出)
- (12) 観客は、大声での応援をしないようにし、拍手での応援を基本とする。また観客席が「密」にならないように、一定の距離(2m以上)を保って観戦するよう、チームで注意喚起を行うこと。
- (13) 7月25日(土)の八代市テニスコートでは、スタンド席の前2列は、試合中の選手の応援者の優先席とする。それ以外のスタンド席は、他の選手の待機場所とする。出場ペアの多いチームやプライベートテントをお持ちのチームは隣接する多目的グラウンドを使用すること。
- (14) ごみ処理での感染を防止するために、ゴミは各自持ち帰ること。

3 感染者または濃厚接触者が発生した場合の規定

- (1) チーム内などにおいて、感染者または濃厚接触者が発生した場合は、チームを活動停止するとともに大会への出場を中止し、大会関係者に連絡すること。